

フィールド風

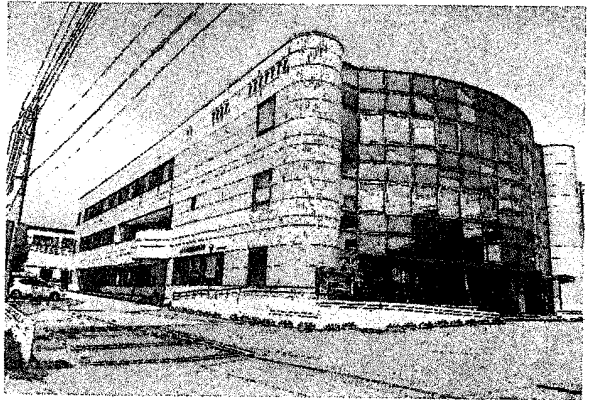
(現場)からの風

宮田守男

5月に入り、春の農作業が本格化、水が満ちた田の水田(みづな)には、素晴らしい春の風が吹き出された。秋の三段紅葉に引けを取らない情景は、私たちの素晴らしい財産だ。水面に映し出される、残雪の山々、山麓の新緑、あぜ路の花々のコントラストに何かすてきなイメージが付けられないかと考えるのはたまたまだろうか。

農業を取り巻く制度変更 に關心を持ってみませんか

政府の規制改革会議が農業改革に向けた提言を発表した。明らかに、貿易自由化、TPP(環太平洋連携協定)を含む組織改革など、農家の支援を厚くし、参入を促進し、大規模化しなくては、海外からの農産物攻勢に太刀打ちできない事は、明らかである。



JA大北本所 地域農業にとってJAの今後が気になる

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

JAの業務内容は、農産物の販売をはじめとする経済事業、預金や融資などの金融事業、生命保険や損害保険の共済事業を手掛けている。農協(JA)グループの業務内容の見直し。2点目は、一般企業の参入条件の緩和。3点目は農業委員会の選挙制度見直し

最近のテレビドラマで金融庁の金融機関への検査が話題になった。平成11年7月から適用が始まった金融機関検査マニュアルに基づき、今後農業関連融資がどのように査定されていくのだろうか。これまでも、検査を受けていたので大丈夫との声をうのみにして良いのだろうか。農業経営に対する考えが、競争社会に打ち勝つ経営者に融資が優先されたらどうなるのか。

破産、実質破産先、「破綻懸念先」、「要注専先」、「正帯先」の区分がある。長引く観光事情から、決して良い融資先でない観光事業の状況。見通せない経営改善計画にどのような判断がされるのだろうか。だからといって現状をそのままに理解していかの努力がより求められている。本誌に今のレベルの観光事業に対する取り組みが良いのか。厳しい観光事情を乗り越えるために取り組むべき事は無いのか。債権を減額する手段は考えられないのか。「売れるものは売って、身軽になるべきだ。自分を守るのには自分の判断だ」との声も聞かれない。

時間的解決してくれない時代はどのような経営判断ができるのか。特が求められる。特に資金を必要とした高度成長期に、親族や知人、お互い同士で保証人になったケースは多い。担保に入れている土地も観光や地域にとって必要な場

所も多いはずだ。そして高度成長期がもたらした土地そのものの権利確定もままならぬ現状。避けて通れない大きな金融制度の改革。白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)

正に対応する取り組みの論議が高まってほしいと願っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)